

2013年度
日本気象学会関西支部 第3回例会・大阪管区气象台四国地区気象研究会
プログラム

開催日時 : 平成25年12月20日(金) 10時00分～17時05分

開催場所 : 高松第2地方合同庁舎特別会議室(5階)

(香川県高松市松島町1丁目17-33)

10:00 開会

10:00～10:05 開会挨拶 城尾 泰彦 高松地方気象台長、気象学会四国地区理事

10:05～10:10 臨席官挨拶 見定 吉信 大阪管区气象台気象防災部防災調査課長

発表 1題20分(発表15分+質疑5分)、*は発表者
題目の番号 ()は気象研究会 ○は気象学会例会

座長:三浦 芳敬(高松地方気象台)

10:10～10:30 (1)香川県における大雨発生必要条件の妥当性の確認

*山崎 智也・細川 利之・平野 直哉・谷脇 由彦・田中 滋司・
栗山 佳之(高松地方気象台)

10:30～10:50 ①早明浦ダム流域の暖候期の降水特性と近年の変化

*寺尾 徹(香川大学教育学部)

10:50～11:10 (2)LFMの特性調査

*西森 誠人・臼井 善清・東 直樹・廣尾 進・谷 俊昭・
細木 光・大黒 正夫(高松地方気象台)

11:10～11:30 (3)2013年4月6日徳島県南部に大雨をもたらした線状降水帯について

*澤田 達也・田中 秀和・福永 昭史・神野 美幸(徳島地方気象台)

11:30～11:50 ②台風による高知県の降水特性

*牧草 ひとみ(高知大学大学院)・佐々 浩司(高知大学理学部)

11:50～12:40 昼休憩

座長:野澤 武志 (高松地方気象台)

- 12:40~13:00 (4)2013年7月4日の大雨警報事例について
*石川 陽一・松下 敏裕・池島 平三郎・染川 康之・
山口 克久・中村 慧 (松山地方気象台)
- 13:00~13:20 ③四国沖を北東に進む台風によってもたらされる愛媛県東予地方の
大雨について
*一 広志 (日本気象予報士会四国支部)
- 13:20~13:40 (5)四国山地を南下する雷雨の維持・衰退について
*川口 純 (高知空港出張所)
- 13:40~14:00 (6)大雨(浸水)警報発表作業における 問題点と改善手法の提案
*波片 正次・坂本 啓・石川 陽一・大野 剛 (松山地方気象台)
- 14:00~14:20 (7)江川崎に記録的な高温をもたらした気象状況の調査
*中塚 賢治・東 克彦 (高知地方気象台)
- 14:20~14:40 (8)有義波法による徳島県海域での風浪特性について
*佐田 拓也・福永 昭史 (徳島地方気象台)
- 14:40~14:45 休憩

座長:佐々浩司 (高知大学)

- 14:45~15:05 ④土佐湾で観測された渦の統計的解析
*杉村 昌俊・佐々 浩司 (高知大学理学部)
- 15:05~15:25 ⑤昭和元年からのデータを用いた高知県における多雨と少雨の長期変化傾向
*文字 駿・村田 文絵 (高知大学理学部)
- 15:25~15:45 ⑥長期再解析ダウンスケーリングデータを用いた中山間地域の局地気象に
関する数値シミュレーション
*森 牧人・大隅 雄貴 (高知大学農学部)
- 15:45~16:05 ⑦GPS可降水量を用いた晴天日における下向き長波放射量の推定
*能島 知宏・森 牧人 (高知大学農学部)
- 16:05~16:10 指導官講評 (四国地区気象研究会) 城尾 泰彦 高松地方気象台長
- 16:10~17:00 特別講演 長期観測データから見る日本の気候変動の実態と問題点
藤部 文昭 (気象研究所)
- 17:00~17:05 閉会挨拶 寺尾 徹 香川大学教育学部教授、気象学会四国地区理事
- 17:05 閉会
-